

海外特別研究員 平成22年度中採用者一覧

数物系科学

37 名

平成23年3月1日現在

採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関	部局	職名等	分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名	
1	21	安藤 真一郎	アンドウ シンイチロウ	カリフォルニア工科大学		ポストドク	物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理(理論)	暗黒物質問題に対する素粒子理論・宇宙論的アプローチ	米国	カリフォルニア工科大学
2	21	宇佐見 康二	ウサミ コウジ	独立行政法人科学技術振興機構		研究員	物理学	原子・分子・量子エレクトロニクス・プラズマ	冷却原子集団中の単一スピンの観測	デンマーク	ニールス・ボーア研究所
3	21	尾張 正樹	オウリ マサキ	インペリアルカレッジ・ロンドン校		ポストドク	物理学	原子・分子・量子エレクトロニクス・プラズマ	エンタングルメントを用いた量子情報処理に関するユニバーサルプロトコルの研究	ドイツ	ウルム大学
4	21	勝田 哲	カツタ サトル	大阪大学	理	特別研究員	天文学	天文学	超新星残骸に残る爆発噴出物の観測と、それに基づいた超新星爆発の機構の研究	米国	NASAゴダード宇宙飛行センター
5	21	加藤 淳	カトウ ジュン	名古屋大学	多元数	准教授	数学	基礎解析学	幾何学的背景を持つ非線型分散型方程式の初期値問題の適切性の研究	米国	ニューヨーク大学
6	21	北口 貴雄	キタグチ タカオ	東京大学	理	大学院生	物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理(実験)	銀河団における加速・加熱機構の新展開に向けた硬X線撮像衛星の打ち上げ準備	米国	カリフォルニア工科大学
7	21	斎藤 敏夫	サイトウトシオ	奈良女子大学	人間文	特別研究員	数学	幾何学	3次元多様体の位相的および幾何的性質に関するヘガート理論を用いた研究	米国	カリフォルニア大学サンタバーバラ校
8	21	田村 岳史	タムラ タケシ	北海道大学	低温研	学術研究員	環境学	環境動態解析	東南極沿岸ホリニヤの形成過程とそこでの海水生産および南極底層水形成	オーストラリア	タスマニア大学
9	21	田村 亨	タムラ トオル	独立行政法人産業技術総合研究所		研究員	地理学	地理学	浜堤堆積物の年代測定による海岸地形変化メカニズムの解明	英国	シェフィールド大学
10	21	日影 千秋	ヒカゲ チアキ	カーティフ大学		ポストドク	物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理(理論)	宇宙初期ゆらぎの非ガウス性から探る初期宇宙	米国	プリンストン大学
11	21	本郷 研太	ホンゴウ ケンタ	北陸先端科学技術大学院大学	情報科	産学官連携研究員	物理学	数理論理・物性基礎(理論)	量子計算シミュレータ上での第一原理電子状態計算用量子アルゴリズムの開発	米国	ハーバード大学
12	21	中堤 基彰	ナカツミ モトアキ	エコール・ポリテクニク		ポストドク	プラズマ科学	プラズマ科学	超高強度レーザーを用いた高エネルギー密度プラズマの効率的生成に関する研究	フランス	エコール・ポリテクニク
13	21	春日 敏測	カスカ トシヒロ	自然科学研究機構	国天台	特別研究員	地球惑星科学	超高層物理学	流星塵・彗星塵、小惑星塵の進化論的解明、熱的進化・風化作用の解明	カナダ	ウェスタン・オンタリオ大学
14	21	松浦 俊司	マツウラ シュンジ	東京大学	理	大学院生	物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理(理論)	ゲージ・重力対応における非局所演算子とその応用	米国	カリフォルニア大学
15	21	山口 龍彦	ヤマグチ リウヒコ	金沢大学	理工	博士研究員	地球惑星科学	層位・古生物学	グローバルな環境変動と生物の進化・絶滅イベント:メキシコ湾岸の始新世貝形虫を例に	米国	スクイプス海洋研究所

海外特別研究員 平成22年度中採用者一覧

数物系科学

37 名

平成23年3月1日現在

採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関	部局	職名等	分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名	
16	22	花田 政範	ハナダ マサノリ	ワイツマン研究所	素粒子物理学研究科	ポストドク	物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理(理論)	超対称ゲージ理論の非摂動的性質の解明とブラックホールの物理への応用	米国	ワシントン大学
17	22	福原 武	フクハラ タケシ	独立行政法人科学技術振興機構		研究員	物理学	原子・分子・量子エレクトロニクス	単一格子アクセスによる光格子中量子気体の評価及びその冷却への応用	ドイツ	マックスプランク量子光学研究所
18	22	宮崎 和幸	ミヤザキ カズユキ	独立行政法人海洋研究開発機構	地球環境変動領域	ポストドク	地球惑星科学	気象・海洋物理・陸水学	衛星観測データの4次元データ同化による大気汚染物質の分布・排出量の同時推定	オランダ	オランダ王立気象研究所
19	22	銭谷 誠司	ゼニタニ セイジ	NASAゴダード研究所	Space Weather Laboratory	ポストドク	地球惑星科学	超高層物理学	無衝突磁気リネクションの運動論的研究	米国	NASAゴダード研究所
20	22	谷口 隆	タニグチ タカシ	神戸大学	理学研究科	講師	数学	代数学	概均質ヘクトル空間とゼータ関数,及びその一般化に関する数論的研究	米国	プリンストン大学
21	22	村瀬 孔大	ムラセ コウタ	京都大学	理学研究科	大学院生	物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理(理論)	宇宙線の起源と起源天体で起こる高エネルギー現象の解明及び宇宙線を用いた物理の研究	米国	オハイオ州立大学
22	22	足立 透	アダチ トオル	京都大学	生存圏研究所	特別研究員PD	地球惑星科学	超高層物理学	衛星・地上連携観測に基づく対流圏-電離圏間のグローバルな電磁気結合の解明	米国	スタンフォード大学
23	22	勝良 健史	カツラ タケシ	慶應義塾大学	理工学部	講師	数学	大域解析学	C*環と位相力学系及び非可換幾何の研究	デンマーク	コペンハーゲン大学
24	22	飯田 崇史	イタダ タカシ	東京大学	理学(系)	大学院生	物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理(実験)	ネオジウム150を用いたニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊探索	カナダ	クイーンズ大学
25	22	竹内 一将	タケウチ カズマサ	東京大学	大学院理学系研究科	大学院生	物理学	数理物理・物性基礎(理論)	Lyapunov解析から捉える大自由度カオス集団挙動の統計力学	フランス	原子力エネルギー庁
26	22	前野 深	マエノ カシ	東京大学	地震研究所	助教	社会・安全システム科学	自然災害科学	噴火活動に伴う火砕流と津波による複合災害の解明	英国	ブリストル大学
27	22	高橋 亮	タカハシ リョウ	信州大学	理学部	准教授	数学	代数学	コリエンシュタイン局所環の表現論	米国	ネブラスカ大学リンカーン校
28	22	早藤 麻美	ハヤトウ アサミ	東京理科大学	理学研究科 物理学専攻	大学院生	物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理(実験)	ガス電子増幅ファイルを用いた光電効果型X線偏光計による天体観測の実現	米国	アメリカ航空宇宙局ゴダード宇宙飛行センター
29	22	佐藤 浩介	サトウ コウスケ	金沢大学	理工研究域	博士研究員	天文学	天文学	ロケット搭載TES型マイクロカメラを用いた重元素の高精度分光研究	米国	マサチューセッツ工科大学
30	22	高見 健太郎	タカミ ケンタロウ	広島大学	理学(系)	大学院生	物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理(理論)	相対論的連星系の合体時に起こる一般相対論的天体現象の数値的研究	ドイツ	重力が関係する物理学に対するMax Plank研究所(Albert Einstein研究所)

海外特別研究員 平成22年度中採用者一覧

数物系科学

37 名

平成23年3月1日現在

採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関	部局	職名等	分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名	
31	22	村田 佳樹	ムラタ ケイジツ	京都大学	理学研究科	大学院生	物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理(理論)	ブラックホール摂動論で探るLarge Extra DimensionとQCD	英国	ケンブリッジ大学
32	22	梶谷 忠志	カシヤ タダシ	東京大学	工学系	大学院生	物理学	生物物理・化学物理	非平衡流存在下における複雑流体の界面と接触線のダイナミクス	フランス	パリ第7大学
33	22	榎戸 輝揚	エノト テルアキ	東京大学	大学院 理学系研究科	大学院生	物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理(実験)	マグネターの多波長観測による、極限強磁場における物理現象の解明	米国	SLAC国立加速器研究所
34	22	山本 直希	ヤマモト ナオキ	東京大学	大学院理学系研究科	大学院生	物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理(理論)	量子色力学や強相関物性系に普遍的に現れる量子相転移現象の統一的研究	米国	国立原子核理論研究所
35	22	當房 豊	トウボウ ユウカ	金沢大学	フロンティアサイエンス機構	博士研究員	環境学	環境動態解析	氷晶核として機能するエアロゾル粒子の組成の直接観測	米国	コロラド州立大学
36	22	細川 隆史	ホソカワ タカシ	自然科学研究機構	国立天文台	特別研究員 PD	天文学	天文学	低金属量環境下での大質量星の形成	米国	NASA ジェット推進研究所
37	22	山田 晋之介	ヤマダ シンノスケ	東京大学	大学院理学系研究科	特別研究員 PD	地球惑星科学	層位・古生物学	節足動物における外骨格形態形成の進化	ドイツ	ルートヴィヒ・マクシミリアン大学